

基準地番号	提出先	所属分科会名	業者名	アイプランニング合同会社	
新宿(都)5-22	東京都	区部第3	氏名	不動産鑑定士 岩下 剛佳	
鑑定評価額	263,000,000 円		1㎡当たりの価格	2,480,000 円/㎡	

1 基本的事項

(1)価格時点	令和4年7月1日	(4)鑑定評価日	令和4年7月4日	(6)路線価	[令和4年1月]	1,920,000 円/㎡
(2)実地調査日	令和4年6月22日	(5)価格の種類	正常価格		路線価又は倍率	倍
(3)鑑定評価の条件	更地としての鑑定評価					

2 鑑定評価額の決定の理由の要旨

(1)基準地	所在及び地番並びに「住居表示」等	新宿区北新宿一丁目351番22 「北新宿1-7-20」				地積 (㎡)	106 ( )	法令上の規制等				
	形状	敷地の利用の現況	周辺の土地の利用の状況	接面道路の状況	供給処理施設状況	主要な交通施設との接近の状況	商業 (80, 600) 防火 高度(最高40m)  (その他) 中高層階住専地区 (100, 600)					
(2)近隣地域	範囲	東 15 m、西 15 m、南 50 m、北 50 m				標準的使用	中高層店舗事務所地					
	標準的画地の形状等	間口約 8.0 m、奥行約 13.0 m、規模 106㎡程度、形状 長方形										
	地域的特性	特記事項	特にない	街路	16m区道	交通施設	大久保駅 南西方200m	法令規制	商業 高度(最高40m) 中高層階住専地区 (100, 600) 防火			
(3)最有効使用の判定	高層共同住宅付店舗事務所地				(4)対象基準地の個別的要因	ない						
(5)鑑定評価の手法の適用	取引事例比較法	比準価格	2,660,000 円/㎡									
	収益還元法	収益価格	2,240,000 円/㎡									
	原価法	積算価格	/ 円/㎡									
	開発法	開発法による価格	/ 円/㎡									
(6)市場の特性	同一需給圏は新宿区の主要各駅周辺の普通商業地域で、需要者の中心は一般の事業法人やマンション開発業者、不動産投資法人である。近年やや停滞気味に推移していた取引市場は常態に戻りつつあり、緩和的な金融環境の継続を背景に開発適地や投資適格物件に対する取得意欲は強く需要は堅調に推移しているとみられる。なお、画地規模や取引態様の個別性が強い為、市場での需要の中心となる価格帯の把握は困難である。											
(7)試算価格の調整・検証及び鑑定評価額の決定の理由	需要者は投資採算性や収益性を重視して意思決定を行う傾向が強く、将来の収益予測に限界はあるものの収益価格の有用性が認められる。一方で比準価格は現実の市場で成立した取引事例を根拠に、需要者が求める収益性等の視点も反映し実証性が高い。以上より比準価格を標準に収益価格も比較考査し、標準地及び指定基準地との検討を踏まえ、鑑定評価額を上記のとおり決定した。											
(8)公示価格	代表標準地 標準地	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の規準価格 (円/㎡)	内訳	街路	0.0	地域要因	街路	+0.8
	標準地番号	新宿5-20						交通	0.0		交通	-1.0
(9)指定基準地	指定基準地番号	時点修正	標準化補正	地域要因の比較	個別的要因の比較	対象基準地の比準価格 (円/㎡)	内訳	環境	0.0	地域要因	環境	-3.0
	前年指定基準地の価格							画地	0.0		行政	0.0
(10)対象基準地の前	-1 対象基準地の検討							行政	0.0	その他	行政	0.0
	継続 新規							その他	0.0		その他	0.0
標準価格等	前年標準価格	2,400,000 円/㎡										
	-2 基準地が共通地点(代表標準地等と同一地点)である場合の検討											
代表標準地 標準地	標準地番号											
	公示価格	円/㎡										
変動率	年間	+3.3 %	半年間									